

会社案内



ごあいさつ

# お客さまとともに 次代を切り拓く NEXT SOLUTION PARTNER

テクノロジーは、絶え間なく進化しています。例えば、生成AI、GX、ブロックチェーンなどの分散型台帳技術—日立ソリューションズ・テクノロジーの使命は、これら最先端テクノロジーと、私たちが長年培ってきたドメインナレッジを融合させ、お客さまのビジネス課題を解決すること、そして社会に向けて新たな価値を創造することです。

私たちはデジタルセントリック企業として、日々、先進的なソリューションの開発・提供に挑んでいます。その取り組みにおいて最も重視しているのが、安全性と品質です。そして同時に、いまも未来も豊かに暮らすことができる持続可能な社会の実現に向けて、お客さまやパートナーさまとともに協創を続けています。

私自身もこの使命に全力で取り組みます。そして日立ソリューションズ・テクノロジーは変革のリーダーとして、お客さまとともに次のフロンティアへ歩みを進めてまいります。

GX:Green Transformation

取締役社長 平間顕一



日立ソリューションズ・テクノロジーのアイデンティティ

## 企業理念

私たちは、世界に誇りうる技術をもって、  
お客さまやパートナーとともに、  
人に優しく希望に満ちた社会創りに貢献します。

## 経営ビジョン

お客さまが抱える課題を  
安全と品質を最優先に  
確かな技術で解決し、  
お客さまに寄り添いながら  
共に永く歩み続けます。

# ITとOT/ETにAI技術を吹き込み、 お客さま、そして社会の持続的成長を支援します。

私たちは長年にわたり磨き続けてきたITとOT/ET、そしてAI技術に関する知見を活かし、事業パートナーとともに安全と品質を追求した先進のソリューションを協創しています。めざすのは、「モビリティ」や「製造」などの開発・生産現場、そして人びとの「社会・くらし」の安全・安心。さらにフロントラインワーカーの生産性向上を通して現場の価値を最大化し、お客さまの持続可能な成長を支援します。そしてその先には、環境課題の解決、人びとの幸福、経済成長が調和したハーモナイズドソサエティの実現を見据えています。

OT:Operational Technology ET:Embedded Technology  
フロントラインワーカー:工場の作業員や保守担当者、社会インフラ設備の運用管理者など  
Lumada:お客さまのデータから価値を創出し、デジタルイノベーションを加速するための、日立の先進的なデジタル技術を活用したソリューション/サービス/テクノロジーの総称

ハーモナイズドソサエティ



# 一人ひとりに安全・安心で快適な移動を提供するために。

ソフトウェアによって成長を続ける車—SDVの本格的な普及を見据え、私たちはモビリティ製品の開発とパートナー企業の開発支援に注力し、すべての人が安全・安心で快適に移動できる社会の実現をめざしています。

SDV:Software Defined Vehicle



## 自動運転・運転支援

自動運転・運転支援のためのソフトウェアはもちろん、画像認識技術を活用した周辺監視ソフトウェア、フロントガラスに多彩な情報を表示するヘッドアップディスプレイ向けソフトウェアなどを開発しています。



## センサー

自動運転の際の周辺監視に不可欠なAI画像認識、3次元センシングを開発。また、運転する人の運転状況や体調を監視するドライバモニタリングの開発にも貢献しています。



## セキュリティ

車載機器に対する脅威・脆弱性対策を、コンサルティングから設計・構築、セキュリティシステムの運用管理まで、製品ライフサイクル全体で支援します。

## カーナビ・エンターテインメント

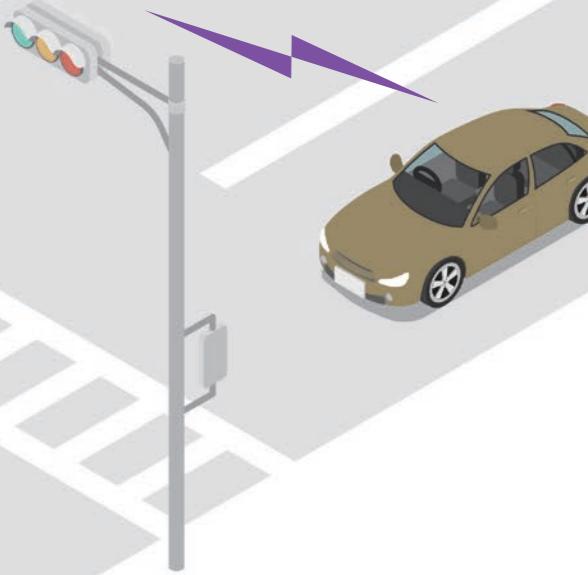
カーナビゲーション、ディスプレイオーディオ、グラフィックメータ、ドライブレコーダ、ETC向けのソフトウェア開発を通じて、安心で快適な移動に貢献。加えて音声認識/合成ソフトウェアも手掛け、ハンドフリーでの音声操作や音声による案内を実現しています。



## 車車間・路車間通信、ITS

自車のセンサー情報だけでなく、他車および道路のセンサー情報、さらにデータセンターの分析結果といったインフラデータを活用し、周辺環境と即時協調する高度な自動運転を支えています。

ITS:Intelligent Transport Systems



## エンジン・モーター制御

モーターやエンジン、ブレーキ、パワーステアリング、ドアロックといった各コンポーネントの制御ソフトウェアに加え、CAN/LIN/CAN FDやEther AVBなどの車載ネットワーク技術を駆使し、モビリティの高度な統合制御の実現に寄与しています。

CAN:Controller Area Network LIN:Local Interconnect Network

CAN FD:CAN with Flexible Data-Rate

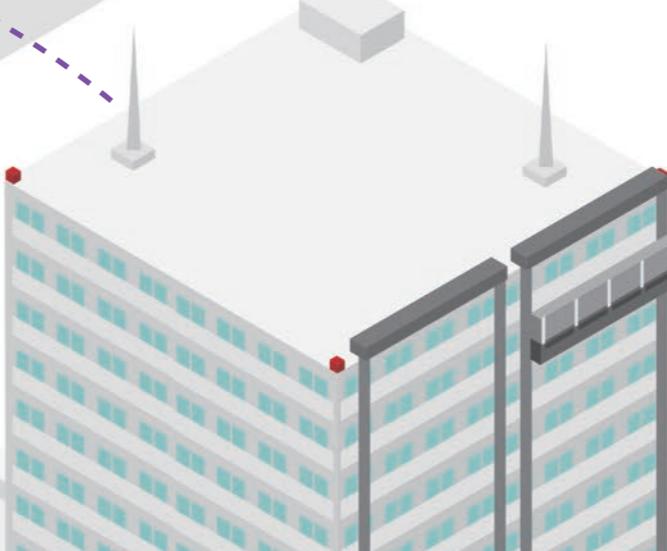
Ether AVB:Ethernet Audio Video Bridging



## データセンター

無線通信技術により、車のさまざまな電子制御ユニット(ECU)のソフトウェアのアップデートを遠隔で行います。

ECU:Electronic Control Unit



## 開発プラットフォーム

モビリティの開発に不可欠なOS、アーキテクチャなどに関する技術を保有しています。

・RTOS/ドライバ開発:  
QNX、INTEGRITY、Linux、T-Kernel、

・評価ボード:  
SoC/MCU評価ボード開発



## 開発支援ソリューション

モビリティの開発を支援する各種サービスを提供しています。

・機能安全:  
ISO26262適合開発、マイコン機能安全評価/検証/評価

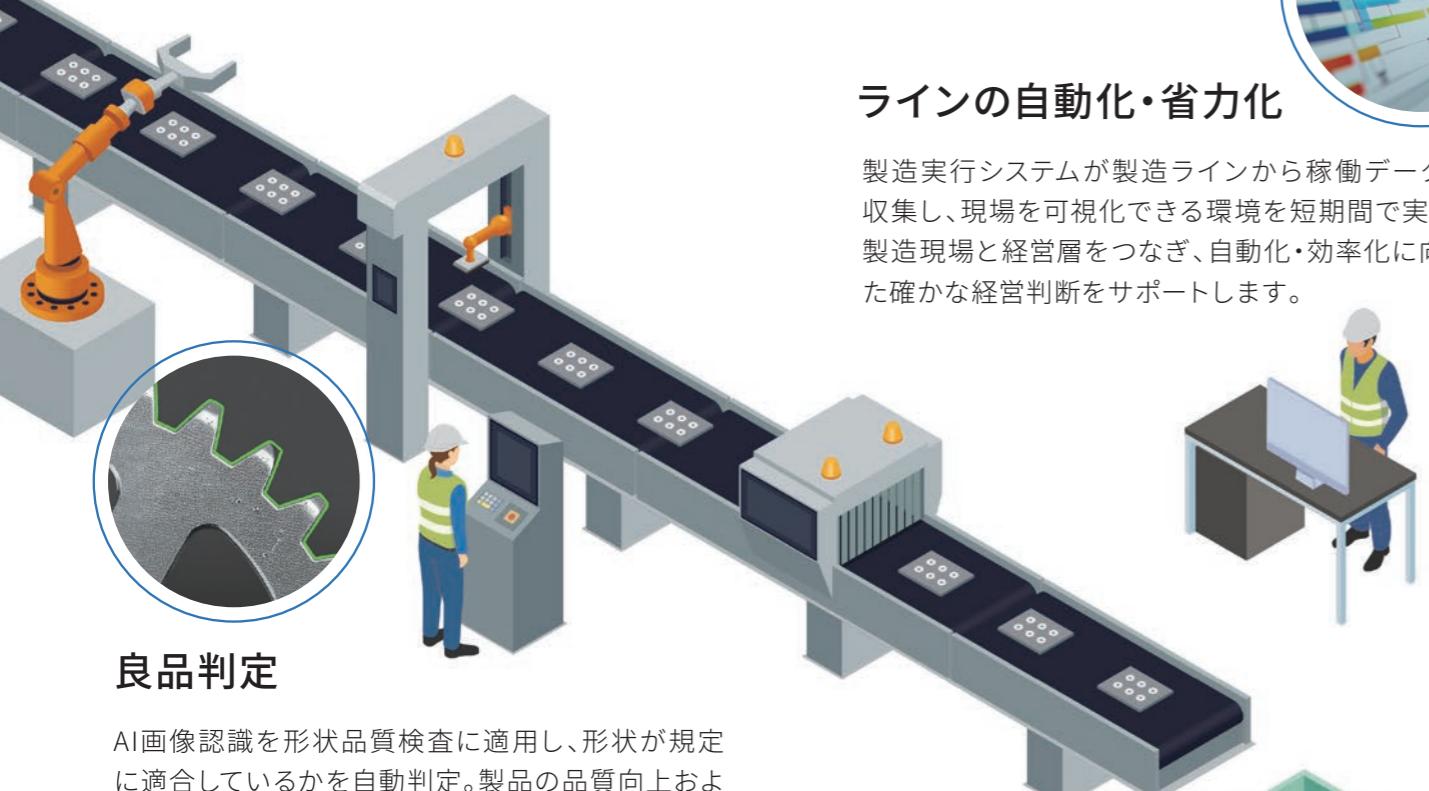
・モデルベース開発:  
設計～実装(MATLAB)、検証・評価、設計付帯業務サービス

・セキュリティ:  
セキュリティOS、セキュリティ開発支援、  
製品セキュリティ支援

## 生産活動の自動化・最適化を推進し、競争力あるモノづくりを支援。

IoTを駆使して、生産や設備管理を高度に自動化・最適化するスマート工場の実現を支援します。

生産効率や品質の向上、コスト削減、納期の遵守はもとより、製造現場と経営を結びつけ、企業の競争力強化に貢献します。



### 良品判定

AI画像認識を形状品質検査に適用し、形状が規定に適合しているかを自動判定。製品の品質向上および検査工程の効率化の両立に寄与します。



### セキュリティ脅威からの保護

IoT機器に対する脅威・脆弱性対策を、コンサルティングから設計・構築、セキュリティシステムの運用管理まで、製品ライフサイクル全体で支援します。



### ラインの自動化・省力化

製造実行システムが製造ラインから稼働データを収集し、現場を可視化できる環境を短期間で実現。製造現場と経営層をつなぎ、自動化・効率化に向けた確かな経営判断をサポートします。



### 安全衛生管理

画像認識技術を活用し、人と作業車の接触や立入禁止エリアへの侵入を事前に検知・防止。工場内の安全性を高め、労働災害の発生を抑制します。さらに違反時の映像を従業員の安全意識の向上に活用できます。



### 作業員のグローバル化に対応

外国籍の作業員が母国語で音声指示を聞き、返答することができる環境を実現。グローバル化する現場の生産性向上を支援すると同時に、多国籍人財の活用と定着に寄与します。



### 非接触・遠隔指示

音声認識により、工具を持っている、手袋をしている、など手を使いにくい状況における、音声での機器の操作と遠隔指示を実現。騒音の大きい環境での使用にも対応し、生産性の向上に寄与します。



## 画像・音声×AIで、社会・くらしに新しい価値を創出。

画像・音声の「センサー」「認識技術」と「生成AI」を掛け合わせた私たちのソリューションが、社会・くらしのさまざまな場面で活躍中です。人びとの活動をより快適に、より安全・安心に、より効率的に変える、新しい価値をもたらしています。

### 鉄道・駅・空港

- ・鉄道運転士の前方監視業務を支援し、安全走行をサポート。
- ・各種設備の故障や劣化の予兆を検出。不具合を未然に防止するとともに保守を効率化。

- ・構内の騒がしい環境でも、お客様の声を各種デバイスが認識。



### 駐車場・商業施設

- ・駐車場の空き状態をリアルタイムに検出し、利用者サービスを向上。
- ・過密エリアを検出し、動線の最適化をサポート。



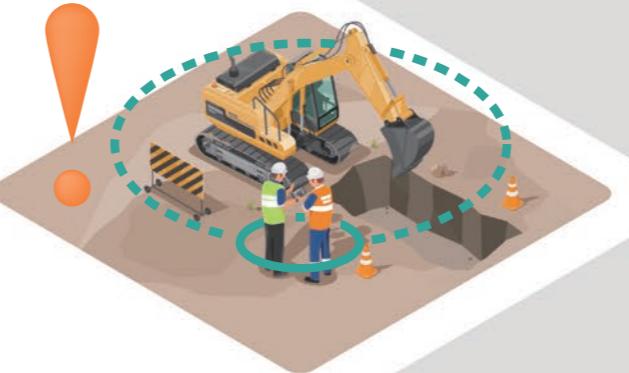
### オフィス・コンタクトセンター

- ・コンタクトセンターでオペレーターの会話をテキストでリアルタイムに確認。適切なヘルプを支援。
- ・受付窓口や講演会で、会話内容や講演内容をリアルタイムにテキスト表示し、利用者サービスを向上。
- ・日報などの作成において音声によるテキスト入力を実現。生産性を向上。



### 工事現場

- ・建設機械と作業員の接触や進入禁止エリアへの立ち入りなどを未然に防止。
- ・工具を持っている、手袋をしている、高所にいる、など手を使いにくい状況でも音声で装置を操作可能。



### 発電所(エネルギー)

- ・危険なエリアでの保守点検作業をリアルタイムに解析し、危険行動にはアラートを発信。



### 病院

- ・待合室など雑音が多い場所でも、お客様の声を各種デバイスが認識。
- ・医療機器に組み込まれた画像診断装置、画像認識技術が病気の早期発見を支援。



HOSPITAL

HOSPITAL

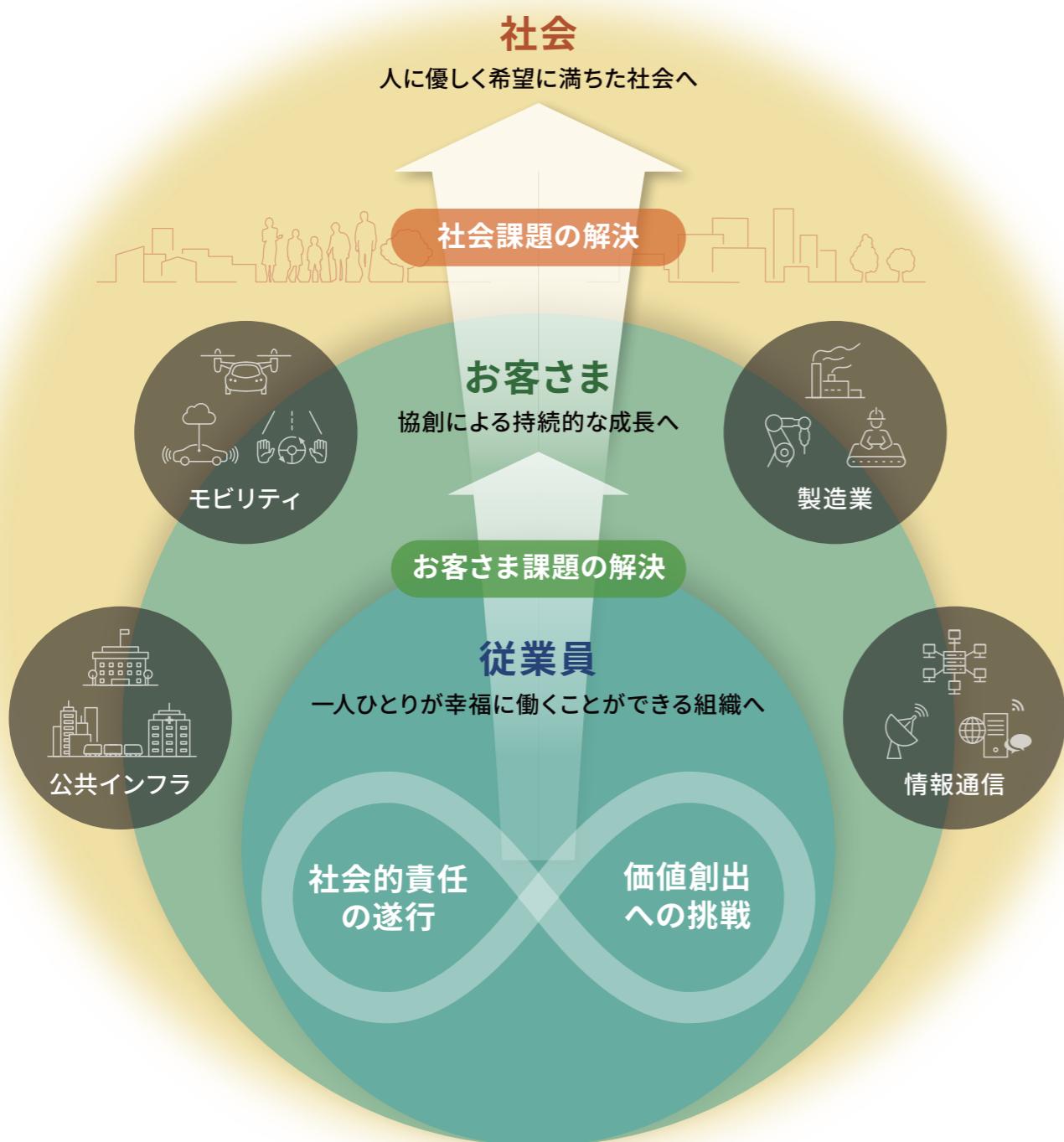
### ホーム・エンターテインメント

- ・騒がしい環境でも、家電製品やゲーム、ロボットにハンズフリーで音声操作。



# 持続可能な社会の実現に向けた取り組み

社会、お客さま、従業員のすべての幸福へ  
さまざまな活動を通じてお客さまと社会に寄り添い、  
新たな課題の発見と解決を通して、  
人に優しく希望に満ちた社会創りに貢献します。



## マテリアリティ

環境・社会の変化に伴い、環境価値・社会的価値を棄損しての事業継続は不可能で、経済価値と環境価値・社会価値の両立が不可欠となっています。

これらの現状を踏まえ、社会と事業の持続・成長のために、2030年の「めざす姿」を考え、現状の取り組みとのギャップから、長期的な重要課題(マテリアリティ)を特定しています。

### 提供価値—持続可能な社会を実現する

社会・環境価値と経済価値の両立による社会課題解決への貢献



イノベーションを通じた業種の拡大、および業務・役割の拡大による創出価値の最大化



### 協創・技術—提供価値実現の手段

ありたい姿に共感しあうパートナーとの強固な関係構築と協創の拡大



潜在的な顧客課題を見出し、解決策の提案および発信力の強化



イノベーション創出に向けた技術の継承と最先端技術の獲得・活用



### 人・組織—協創・技術を支える

多様なアイデアの創出につながる、誰でも意見を言い合える職場環境づくり



一人ひとりのチャレンジを後押しする職場環境づくり



### 国際イニシアチブ対応—社会から求められること

企業活動を通じたカーボンニュートラルへの貢献



持続的成長を支えるための経営基盤強化



# 社会への貢献活動



## 環境への取り組み

21世紀を「環境の世紀」ととらえ、日々の事業活動の中で地球環境の保全に努めます。



## 品質への取り組み

「品質・信頼性を第一」に、すべてのプロセスで品質保証の強化活動を推進しています。



## パートナーとの連携

パートナーの皆さまとの相互繁栄をめざしてサステナブルな調達活動に取り組んでいます。



## 明るい希望のある未来と地域共存

良き企業市民として地域社会と信頼関係を築くために社会貢献活動を推進しています。



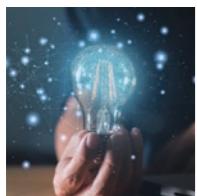
## コンプライアンス・内部統制

すべてのステークホルダーに対する従業員の公正かつ透明な企業行動の確保をめざしています。



## 情報セキュリティ

お客様に関わる情報を守るために情報セキュリティ対策に真摯に取り組んでいます。



## 知的財産の尊重

知的財産と発明者の権利を尊重しています。また社内のアイデアを特許提案につなげています。



## 事業継続

自然災害や人的災害などの緊急事態時に迅速に事業復旧ができるよう事業継続計画を策定しています。



## 従業員の健康

従業員の安全と健康を第一に考え、健康の維持・向上施策を積極的に推進していきます。



## ダイバーシティ・エクイティ&インクルージョンへの取り組み

「違いを認め高め合う」をスローガンに個性を価値につなげるダイバーシティ経営を推進しています。



## 多様な働き方と適切なワークライフバランス

従業員一人ひとりの仕事と私生活の調和をめざし、最適な働き方を選択できるよう取り組んでいます。



## キャリア形成

会社生活におけるキャリア形成を通じて従業員一人ひとりが成長することを支援しています。

# お客さまやパートナーさまとの協創による価値創出への挑戦



私たちは、長年にわたって蓄積された知識と経験を活かし、希望に満ちた活力ある社会の実現のために、お客さまとの価値向上や価値協創を通じて社会課題の解決に貢献していきます。

## 会社概要

商号 株式会社 日立ソリューションズ・テクノロジー

代表者 取締役社長 平間顕一

設立 1980年6月1日

資本金 3億1千万円

株主 株式会社 日立ソリューションズ(100%)

従業員数 654名(2025年3月末現在)

年商 105億円(2025年3月期)

所在地 本社:〒190-0014

東京都立川市緑町7番地1

TEL:042-512-0888(代表) FAX:042-512-0855

URL <https://www.hitachi-solutions-tech.co.jp/>

事業内容 ●組込みシステムに係るソフトウェアおよびデバイスの設計、開発、販売、運用および保守

●情報システムに係るソフトウェアの設計、開発、販売、運用および保守

●情報処理サービス、情報通信サービスおよび情報提供サービス

●情報処理機器および事務用機器並びにその情報システムの設計、開発、販売、運用および保守

●前各号に掲げた製品に関連して使用される機械装置、附属品、部品および消耗品の製造および販売

●前各号に掲げた製品の貯蔵

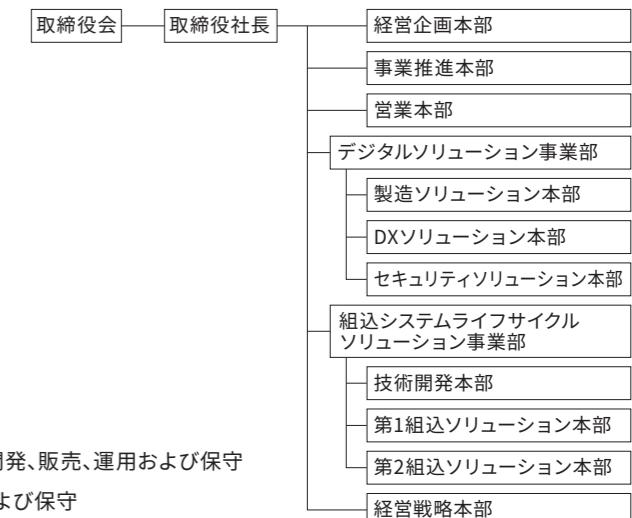
●知的財産権の実施許諾

●前各号に関するコンサルティング、教育および研修

●労働者派遣事業

●前各号に附帯する一切の事業

## 会社組織図



## 沿革

1980/06 日立青梅電子(株)から半導体設計部門を分離独立し、日立マイクロコンピュータエンジニアリング(株)として発足

1984/06 (株)日立製作所との共同出資により日立超LSIエンジニアリング(株)を設立

1990/10 (株)日立マイコンシステムに社名変更

1998/04 (株)日立マイコンシステムと日立超LSIエンジニアリング(株)が合併、(株)日立超LSIシステムズとして発足

2008/03 (株)アキタ電子システムズの全株式を(株)日立製作所から取得、グループ一体運営を開始

2014/04 (株)アキタ電子システムズを吸収合併

2019/04 (株)日立ソリューションズのグループ会社となり、社名を「株式会社 日立ソリューションズ・テクノロジー」に変更

## 拠点

### ①本社・営業本部

東京都立川市緑町7番地1

(立飛ビル8号館)

TEL:042-512-0888(代表)

FAX:042-512-0855

### ②秋田事業所

秋田県秋田市山王6丁目10番

9号(猿田興業ビル2F)

TEL:018-853-0751(代表)

FAX:018-853-0752

### ③中部事業所

愛知県刈谷市幸町二丁目7番地12

(NOMURA BLDG 5F)

TEL:0566-24-5211(代表)

FAX:0566-24-5213

### ④北関東オフィス

茨城県ひたちなか市勝田中央

12番15号(第1田中ビル3F)

TEL:029-276-1584(代表)

FAX:029-276-1629

### ⑤茨城営業所

茨城県ひたちなか市勝田中央

12番15号(第1田中ビル3F)

TEL:029-276-1584(代表)

FAX:029-276-1629

### ⑥中部営業所

愛知県名古屋市西区牛島町6番地

1号(名古屋ルーセントタワー28F)

TEL:052-569-2063(代表)

FAX:052-569-2069

### ⑦関西営業所

大阪府大阪市北区中之島二丁目3番18号

(中之島フェスティバルタワー31F)

(株)日立製作所関西支社内)

TEL:052-569-2063(代表)

FAX:052-569-2069